

アメリカン・ニュー・ステージ・オープン

追加型投信／海外／株式

作成対象期間：2019年10月8日～2020年4月7日

第 32 期 決算日：2020年 1 月 7 日

第 33 期 決算日：2020年 4 月 7 日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは、アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式などを高位に組み入れる運用を行っています。ここに運用状況をご報告申し上げます。
当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第33期末 (2020年4月7日)	
基準価額	8,043円
純資産総額	9,015百万円
第32期～第33期	
騰落率	-12.5%
分配金合計 ^(*)	500円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

(*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。


閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufg.jp/>

[ファンド検索] に
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで
閲覧およびダウンロード

 **MUFG** 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル  **0120-151034**

(受付時間：営業日の9：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

運用経過

第32期～第33期：2019年10月8日～2020年4月7日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第32期首	9,646円
第33期末	8,043円
既払分配金	500円
騰落率	-12.5%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ12.5%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

為替市況で米ドルが対円上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大などを背景に保有している新興成長企業株式が下落したことや、個別銘柄（AZUL SA-ADR、EURONET WORLDWIDE INCなど）が下落したことが基準価額の下落要因となりました。

※参考指数は、ラッセル2000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

※参考指数は、当作成期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

2019年10月8日～2020年4月7日

1 万口当たりの費用明細

項目	第32期～第33期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	114	1.151	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(71)	(0.720)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(38)	(0.387)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.044)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.015	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(1)	(0.015)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	
(d) その他費用	1	0.013	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	116	1.180	

作成期中の平均基準価額は、9,865円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

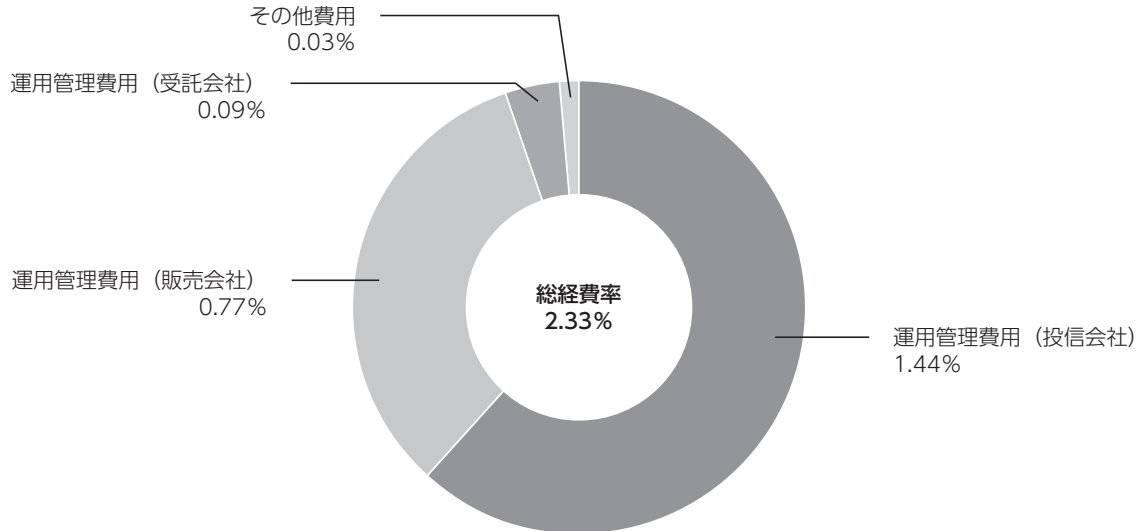
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.33%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

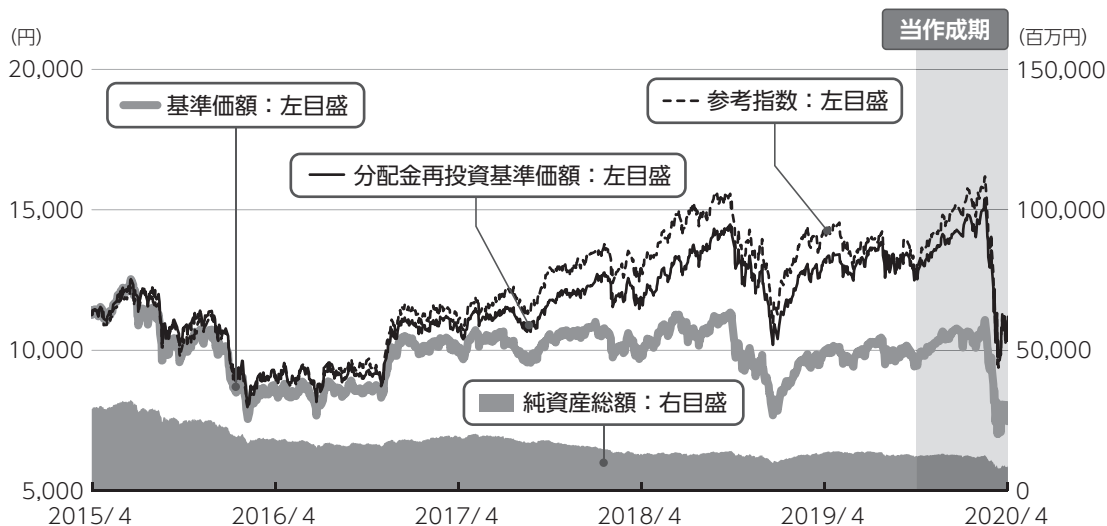
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2015年4月7日～2020年4月7日

最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額、参考指数は、2015年4月7日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。
 ※海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

最近5年間の年間騰落率

	2015/4/7 期初	2016/4/7 決算日	2017/4/7 決算日	2018/4/9 決算日	2019/4/8 決算日	2020/4/7 決算日
基準価額 (円)	11,254	8,589	10,033	9,798	9,990	8,043
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	700	100	1,050	1,200	500
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	-18.9	18.0	7.8	14.1	-15.5
参考指数騰落率 (%)	—	-18.9	21.5	14.6	12.7	-22.7
純資産総額 (百万円)	29,091	18,393	19,179	12,809	13,705	9,015

※ファンド年間騰落率は、参考指数年間騰落率と比較するため、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

参考指数は、ラッセル2000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

第32期～第33期：2019年10月8日～2020年4月7日

投資環境について

▶ 米国株式市況

米国株式市況は下落しました。

当作成期首から2020年2月中旬にかけては、米国の利下げ期待が高まったことや、米中通商協議における第1段階の合意が発表されたことなどを背景に上昇しました。その後は、新型コロナウイルスの感染拡大により世界的に経済活動が停滞することへの懸念が高まったことや、石油輸出

国機構（OPEC）とロシアなどの非加盟産油国による協調減産交渉が決裂したことなどを背景とした原油価格の下落などから大きく下落しました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で上昇しました。

当作成期首に比べ米ドルは対円で2.2%の上昇となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・オープン

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式などを高位に組み入れる運用を行いました。

心に投資を継続しました。株式の組入比率については作成期を通じて高位を維持しました。

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

画期的なテクノロジーやサービス等で売上を伸ばすことが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中

組入銘柄数については、作成期中において銘柄入替を行い、作成期首53銘柄から作成期末50銘柄としました。銘柄入替については、安全用品の需要が安定して増加していることなどを評価した資本財・サービス銘柄などを新規に組み入れた一方、株価上昇に伴い時価総額が拡大し投資対象外となったヘルスケア銘柄などを削減しました。

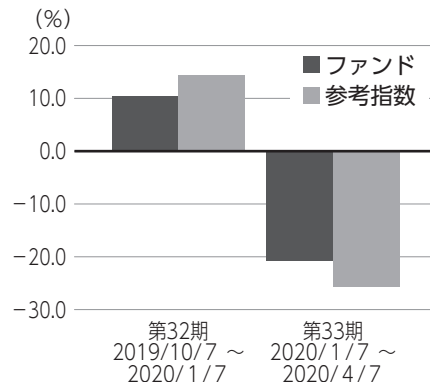
第32期～第33期：2019年10月8日～2020年4月7日

当投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はラッセル2000グローバルインデックス（配当込み、円換算ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第32期 2019年10月8日～2020年1月7日	第33期 2020年1月8日～2020年4月7日
当期分配金（対基準価額比率）	500 (4.696%)	- (-%)
当期の収益	358	-
当期の収益以外	141	-
翌期繰越分配対象額	146	129

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・オープン

運用の基本方針に基づき、マザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式を高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざす運用を行います。

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

米国株式市況は、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中で変動の大きい展開が続くと予想していますが、業績への影響

は限定的であるにもかかわらず大きく下落した銘柄などについては、割安な価格で投資を行う絶好の機会になりうると考えています。

引き続き、セクター毎に専門のアナリストが個別企業の調査を行い、優れた製品やサービスを持ちマクロ動向の影響を受けにくく中長期的に業績を伸ばせる小型企業の発掘に努めています。

引き続き、綿密な企業分析と厳格なリスク管理を行い、独自要因で成長できる企業を厳選して投資を行う方針です。

お知らせ

▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

▶ その他

- ・該当事項はありません。

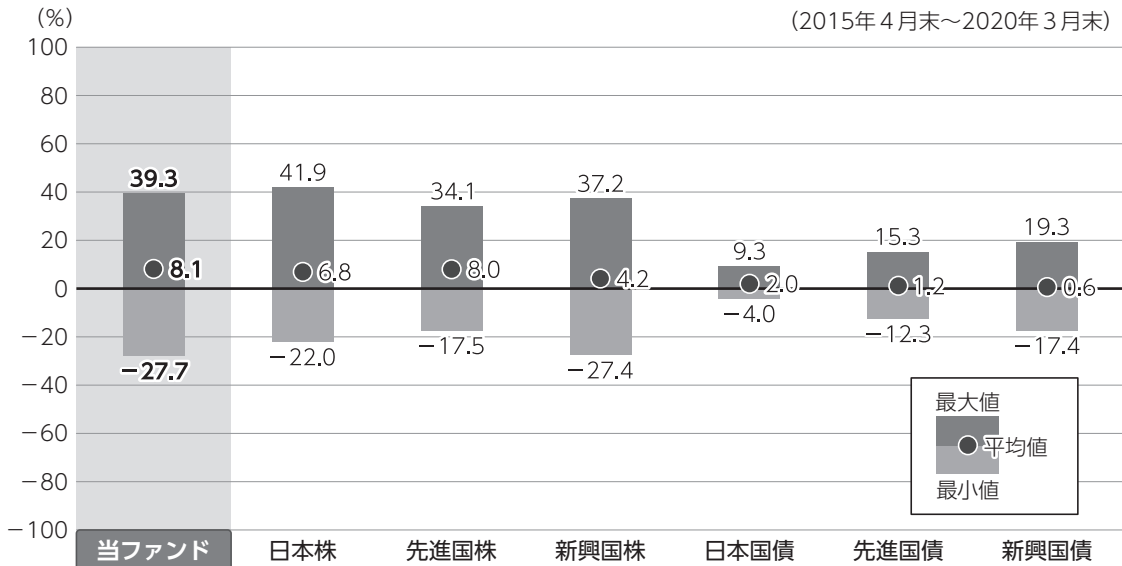
*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。
なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ (<https://www.am.mufig.jp/>) にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2021年10月7日まで（2011年11月1日設定）
運用方針	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国において取引されている新興成長企業株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。
主要投資対象	<p>■当ファンド</p> <p>アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。</p> <p>■アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド</p> <p>米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。</p>
運用方法	米国の株式を実質的な主要投資対象とし、値上がり利益の獲得をめざします。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2015年4月末～2020年3月末)



●上記は、2015年4月から2020年3月の5年間における1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)
新興国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2020年4月7日現在

▶ 当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

(組入銘柄数：1銘柄)

ファンド名	第33期末 2020年4月7日
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	99.5%

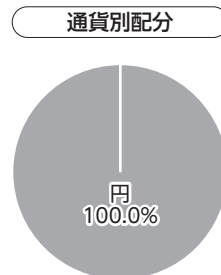
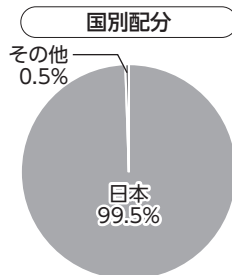
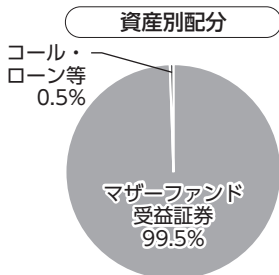
※比率は当ファンドの純資産総額に対するマザーファンドの評価額の割合です。

純資産等

項目	第32期末 2020年1月7日	第33期末 2020年4月7日
純資産総額 (円)	11,934,237,238	9,015,598,625
受益権口数 (口)	11,761,473,408	11,208,560,789
1万口当たり基準価額 (円)	10,147	8,043

※当作成期間中（第32期～第33期）において追加設定元本は2,065,311,291円
同解約元本は 3,635,024,439円です。

種別構成等



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合わせて運用しているものを含みます。

※【国別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行国、発行通貨を表示しています。

290648

2019年10月7日現在

組入上位ファンドの概要

▶ アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

基準価額の推移

2018年10月9日～2019年10月7日



1万口当たりの費用明細

2018年10月10日～2019年10月7日

項目	当期	
	金額(円)	比率(%)
(a)売買委託手数料 (株式)	16 (16)	0.050 (0.050)
(b)有価証券取引税 (株式)	1 (1)	0.002 (0.002)
(c)その他費用 (保管費用)	9 (9)	0.027 (0.027)
(その他)	(0)	(0.000)
合計	26	0.079

期中の平均基準価額は、32,746円です。

※項目の概要については、前記「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

組入上位10銘柄

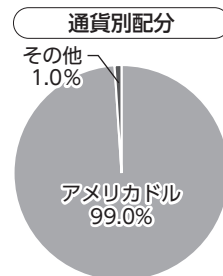
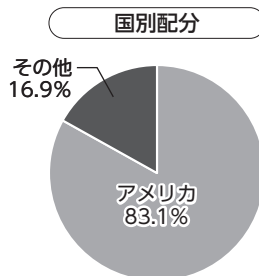
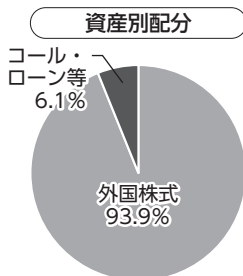
(組入銘柄数：53銘柄)

	銘柄	種類	国	業種/種別	比率(%)
1	EURONET WORLDWIDE INC	株式	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.7
2	LIGAND PHARMACEUTICALS	株式	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	3.2
3	BLACK NIGHT INC	株式	アメリカ	ソフトウェア・サービス	3.0
4	INTERXION HOLDING NV	株式	オランダ	ソフトウェア・サービス	3.0
5	GW PHARMACEUTICALS -ADR	株式	イギリス	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2.8
6	ACI WORLDWIDE INC	株式	アメリカ	ソフトウェア・サービス	2.7
7	NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	株式	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2.6
8	HOSTESS BRANDS INC	株式	アメリカ	食品・飲料・タバコ	2.6
9	MKS INSTRUMENTS INC	株式	アメリカ	半導体・半導体製造装置	2.5
10	MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	株式	アメリカ	半導体・半導体製造装置	2.5

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

種別構成等



※比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等(国内外)を相手先とし他のファンドの余裕資金等と合わせて運用しているものを含みます。

指数に関して

▶ ファンドの参考指数である『ラッセル2000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）』について

ラッセル2000グロースインデックス（配当込み、円換算ベース）は、ラッセル2000グロースインデックス（配当込み）をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス（配当込み）は、米国小型株を対象としたラッセル2000インデックス構成銘柄のうち、相対的に株価純資産倍率（PBR）が高く、成長性が高いと予測される銘柄で構成されたインデックスです。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、Frank Russell Companyに帰属します。

▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

●東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

●MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●NOMURA-BPI（国債）

NOMURA-BPI（国債）とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●FTSE世界国債インデックス（除く日本）

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っていません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

●JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。





三菱UFJ国際投信